



# 青空たかく

長南中学校だより 第4号

令和6年7月3日

発行者 徳永 哲生

## 梅雨入りですが・・・

例年より遅い梅雨入りでしたが、晴れ間が出ると一気に気温が上昇します。6月24日(月)には、学校のグラウンドにおける熱中症対策の暑さ指数(WBGT)が31℃以上(運動は原則禁止)を示し、「7月、8月は運動ができるのだろうか」「夏休みの運動部活動は成立するのだろうか」と今後の活動を懸念しているところです。今年は「例年より平均気温が高い」と予想されています。学校でも熱中症対策には十分に気をつけて参りますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 前期中間テストを終えました

新学年になってから初めての定期テストを6月〇日(〇)に実施しました。これまでの学習の取り組みを振り返り、今後の学習に役立ててほしいと思います。

物事を成し遂げるには、「意欲」と「方法」、そして「地道にこつこつ努力すること」が必要です。車に例えると「意欲」＝「エンジン」、「方法」＝「ハンドル」です。エンジンをしっかり動かして、正しい方向にハンドルを切ることで目的地に到着します。もしも「方法」つまり「どのように勉強したらいいのか」を悩んでいる場合は、早急に担当の先生に相談してほしいと思います。7月末には三者面談、そして夏休み中は5教科(国語・数学・英語・社会・理科)の学習相談と自習室の開放を予定していますので、効果的にご活用いただきたいと思います。

## 上野・浅草へ行ってきました(2年生)

6月〇日(〇)に2年生が待望の校外学習に行ってきました。

晴天に恵まれ、絶好の校外学習日和でした。暑さが心配されましたが、時折ほほをなでる心地よい風の中での班別行動となりました。以下、2年生の校外学習も「五七調」でまとめてみました。【作：吉野教頭・矢代先生】

・行きバス内では、レク係が一生懸命考えてくれたレクで盛り上がりました。

『連想ゲーム ヒント二つですぐ正解 ネタ切れ間近で「ヤバいって～」』

『時限爆弾ゲーム 回す時間に疑惑あり ○〇先生大爆発』

・班別行動では、それぞれの班が計画に沿って活動しました。

『東京タワーより 高い場所から見る景色 街並み見えども富士山見えず』

『360度 見渡す限り 立体模型』 『すれ違う 英語と浴衣 浅草寺』

『古き良き 必勝ハチマキ 夏帽子』 『梅雨晴れに 飲めるチーズのハンバーグ』

『別腹の カラフル団子とかき氷 フルーツあめも 人形焼きも』

・帰りのバスも、レク係が大活躍でした。

『難読漢字 これ読める？ 一発正解 漢字博士誕生』

あっという間の一日でしたが、一人一人が貴重な体験をすることができました。来年の修学旅行では、この体験を活かせるよう期待しています。

## 部活動壮行会を行います

7月〇日(〇)6校時に、部活動壮行会を開催します。7月13日(土)から行われる長生郡市総合体育大会並びに7月29日(月)に行われる千葉県吹奏楽コンクールに出場する本校部活動の活躍を全校を揚げて応援し、士気を高めることを目的としています。

内容は、生徒会長のあいさつ、各部活動からの決意表明、各部代表1名ずつによる選手宣誓、PTA会長による激励の言葉、そして2年生代表によるエール、です。

大会・コンクールの結果は、9月の学校だよりにてお知らせいたします。

## 私事ですが・・・

僕は中学1年生の11月に、担任の先生から厳しく叱られました。「徳永は授業中と休み時間の区別がつからん！」と。当時の僕は、自分から進んで友達に話すタイプではなかったのですが、友達から話しかけられると調子に乗って無駄話に花が咲き、気がつくとクラスで一番騒がしい存在になっていたのです。中学入学時は緊張感もあったのですが、中学生活にすっかり慣れてきた頃でした。

深く反省し、それからははじめをつけて授業に取り組むようにしました。すると成績が大きく変化したのです。授業に集中することは大切なんだということを実感したものでした。(叱られていなければどうなっていたでしょうか・・・)

僕は勉強法で、最も意識したのは「家での勉強時間はできるだけ短くしたい」ということでした。だから、特に「考える内容の勉強」は授業中で納得できるようにし、授業で覚えきれない「暗記する内容の勉強」は家でやるようにしました。

また、僕は物事ができるようになるのに時間がかかるタイプなので、学校の問題集を3回は繰り返しやるようにしました。問題集には書き込まず、ノートにやりました。1回目は間違えた問題に×印をつけます。2回目は×印のついた問題だけをやり、再び間違えた問題に××印をつけます。そして3回目は××印の問題を・・・というように。同じ問題集を3回やるので、学校以外の問題集には、なかなか手を広げられなかったことを記憶しています・・・

勉強方法というものは、人それぞれ違うようです(もちろん授業を大切にすることは言うまでもありません)。生徒たちには、友達や家族、先生方の体験談(成功例や失敗例)をいろいろと聞き、自分なりの勉強方法を確立してほしいと思います。ご家庭でも、話題のひとつにしていただければ、と思います。

### スクールカウンセラー(S C)への相談

○担当 松本 克彦 先生

○申込方法 (1) 電話にて直接申し込む：(46) 4719【直通】

(2) 教頭、担任、養護教諭を通じて申し込む：(46) 1190【学校】

○相談日 7月5日(金)、12日(金)、19日(金)

○時間 10時～16時

※セクハラ等の相談については、吉野教頭と本橋養護教諭が担当しています。